

XLSCOUT.ai の 2025 年知財・情報フェア における動向：エージェント AI、市場戦 略、競合ポジショニングの分析

Gemini Deep Research

1. エグゼクティブサマリー

本レポートは、2025 年 9 月に東京ビッグサイトで開催された「知財・情報フェア&コンファレンス」における、AI 駆動型知財プラットフォーム「XLSCOUT.ai」の出展と戦略的意図を詳細に分析するものである。同フェアは、AI を活用した知財ソリューションの主要な競争の場となり、XLSCOUT.ai は、混雑する「生成 AI」市場の単なる一参加者としてではなく、次世代パラダイムである「エージェント AI」の先駆者として自らを戦略的に位置づけた。

分析の結果、XLSCOUT.ai が提供するプラットフォームは、アイデア創出から特許の収益化まで、知財ライフサイクル全体を網羅する包括的な機能群を備えていることが明らかになった。また、日本市場への参入戦略は、日本法人の設立による直接展開、販売代理店を通じた広範なリーチ、そして高度なコンサルティングパートナーシップという多層的なチャネルを駆使した、極めて洗練されたものである。特に、フェアでのプレゼンテーションでは、単に指示を待つ AI から「自ら思考し、行動する AI」への進化を強調し、競合との明確な差別化を図った。

本レポートの主要な結論として、XLSCOUT.ai は、企業の知財業務全体を最適化する強力なエンタープライズ向けソリューションであると評価する。その日本市場における成功は、先進的かつ自律的な AI がもたらす具体的なビジネス上の利点を、現地の強力なパートナーシップを通じて市場に効果的に啓蒙できるかどうかにかかっている。競合が特定のタスクの自動化に注力する中、XLSCOUT.ai が提唱する「ワークフロー全体の自動化」というビジョンは、日本の知財業界におけるデジタルトランスフォーメーション（DX）の次なる段階を定義する可能性を秘めている。

2. 2025 年 知財・情報フェア&コンファレンス：知財分

野における AI の試金石

2.1. イベントの概要と重要性

「2025 年 知財・情報フェア&コンファレンス」は、日本の知的財産（IP）業界における最新技術とサービスの動向を測る上で最も重要なイベントである。2025 年 9 月 10 日から 12 日までの 3 日間、東京ビッグサイトの西 3・4 ホールを会場として開催された¹。主催は一般社団法人発明推進協会、一般財団法人日本特許情報機構、そして産経新聞社であり、経済産業省や特許庁が後援する、権威あるイベントである¹。

特筆すべきは、その規模である。第 34 回を迎えた今回は、過去最大となる 152 社から 158 社が出展し、日本市場における新しい IP 技術の発表と評価のための最高の舞台としての地位を不動のものとした¹。また、従来の特許・実用新案中心の構成から、意匠・商標へと対象を拡大したことは、業界が個別の権利保護から統合的な IP マネジメントへと移行している現状を反映している⁴。このフェアは、単なる製品展示会ではなく、知財戦略の未来を方向づける業界全体の羅針盤として機能している。

2.2. 支配的テーマ：AI の普及とデジタルトランスフォーメーション (DX)

会場全体を貫く最も顕著なテーマは、AI、特に生成 AI の全面的な普及と、それによる「知財 DX」の加速であった⁶。AI はもはやニッチな技術ではなく、知財業務の根幹をなすコアテクノロジーへと完全に移行したことが示された。大手企業から専門性の高いスタートアップまで、多くの出展者が AI を前面に押し出したソリューションを競い合った。

例えば、東芝デジタルソリューションズは「知財 DX を通じて企業の無形資産を価値に変える最新ソリューション」を展示し⁶、Patentfield 社は「生成 AI を活用し、特許を読むから『見る』に体験を変革する」新機能をアピールした⁷。さらに、トヨタグループ傘下となった AI Samurai 社も、発明創出から権利化までを支援する AI ソリューションを大々的に展示した⁹。

この「AI 熱狂」とも言える状況は、出展者間の競争を激化させた¹⁰。単に「AI 搭載」を謳うだけでは差別化が困難となり、来場者にとっては玉石混交の中から真に価値あるソリューション

を見極めることが課題となった。この市場環境は、単なる機能の優劣を超えて、技術的なビジョンや戦略的な価値を明確に提示できる企業にとって、絶好の機会を生み出した。つまり、2025 年のフェアは、次世代の IP 技術のリーダーシップを確立するための重要な転換点であった。多くの企業が「生成 AI」というキーワードで横並びになる中、市場はより高度で、より具体的な価値を提供する新たなパラダイムの登場を待望していたのである。

3. XLSCOUT.ai の最前線：出展と戦略的な「エージェント AI」メッセージング

3.1. 確実な出展と展示戦略

XLSCOUT.aiは、公式ウェブサイトのイベントカレンダーにおいて、本フェアへの参加を明記しており、その存在感は確かなものであった¹¹。しかし、その出展形態は単独ではなく、「エクセルスカウトティーティーコンサルタント」という共同名義であった点が極めて重要である¹³。これは、XLSCOUT.aiが単に製品を展示するだけでなく、日本の有力な知財コンサルティングファームである TT Consultants 社との強固なパートナーシップを前面に押し出した戦略的展示を行ったことを示唆している。このアプローチにより、海外の先進的なテクノロジープラットフォームが、日本の市場と実務を深く理解した専門家集団によって提供されるという、信頼性と実用性の高いメッセージを来場者に伝えることに成功した。

3.2. 「AI Agentic」プレゼンテーション：パラダイムシフトの提唱

XLSCOUT.aiの戦略の中核をなすのが、会期中に行われた出展者プレゼンテーションである¹⁴。このセッションは、同社の技術的優位性と市場における独自のポジショニングを明確に示す、計算され尽くしたものであった。

- **タイトルと核心的メッセージ:** プレゼンテーションのタイトルは「AI Agentic：「指示待ち AI」の時代は終わり、「思考し、行動する AI」へ」と題された¹⁴。このメッセージは、市場に溢れる一般的な生成 AI（プロンプトに対して受動的に応答する AI）と自社の技術を意図的に対比させるものである。単なるタスクの自動化ではなく、より自律的で高度なワー

クフローの実行能力を持つ「エージェント AI」という新たな概念を市場に提示することで、技術的なリーダーシップを主張した。

- **技術ショーケース:** セッションでは、この「エージェント」能力を具体的に示す機能群がデモンストレーションされた。特許明細書から請求項を分析し、技術図面を視覚的にマッピングする「ParaPics」や「Specminer」、さらには要素の抽出といった高度な解析機能が紹介された。加えて、これらの機能が「LLM Invalidator」（無効資料調査モジュール）や「LLM ClaimChart」（クレームチャート作成モジュール）と連携することで、発明創出からライセンス供与、知財戦略全体に至るまで、高度で効率的なプロセスを半自律的に実行できることが示された¹⁴。これは、個別のタスク処理ではなく、知財ライフサイクル全体を貫く統合されたワークフローの自動化という、一段上の価値提案である。

3.3. 知財文脈における「エージェント AI」の定義

XLSCOUT.aiが提唱する「エージェント AI」は、単なるマーケティング用語ではない。学術研究においても定義される、次世代の AI パラダイムに基づいている。研究論文によれば、エージェント AI とは、人間の監督を最小限に抑えながら、長期的な目標を追求し、自律的に意思決定を行い、複雑で多段階のワークフローを実行できるシステムを指す¹⁵。

この定義を XLSCOUT.aiのプレゼンテーションに当てはめると、その戦略的意図がより鮮明になる。彼らが示したのは、単一のプロンプトに応答するツールではなく、例えば「特定の特許ポートフォリオからライセンス可能な候補を特定し、侵害の可能性が高い製品をリストアップし、そのための証拠となるクレームチャートを生成する」といった一連の複雑なタスクを、AI が連携して実行するシステムである。この学術的な裏付けは、XLSCOUT.aiの主張に技術的な信頼性を与え、競合他社が「生成 AI」の機能改善に注力する中で、彼らが「ワークフローの自律化」という、より根本的で価値の高い領域で競争しようとしていることを明確に示している。

4. 詳細分析：XLSCOUT.ai のテクノロジースイート

XLSCOUT.aiのプラットフォームは、その包括性と技術的深度において、現在の市場で際立った存在である。その強みは、広範なデータ基盤と、知財ライフサイクルのあらゆる段階に対応するモジュール式の機能群に由来する。

4.1. 基盤アーキテクチャ：データと AI コア

プラットフォームの根幹を支えるのは、圧倒的な規模のデータセットである。100 カ国以上から収集された 1 億 7000 万件以上の特許、2 億 2000 万件以上の非特許文献、さらには訴訟や標準必須特許（SEP）に関する広範なデータを統合している¹¹。この膨大なデータは、30 億語からなる技術用語集を活用した「説明可能な AI」によって処理され、単なる情報検索を超えた深い洞察を提供する¹⁸。

また、エンタープライズ利用を前提とした高度なセキュリティも特徴である。SOC2 Type II 認証を取得しており、顧客データで AI モデルをトレーニングしないという厳格なポリシーを掲げている¹¹。これにより、機密性の高い発明情報や知財戦略を扱うユーザーに、高いレベルの信頼性と安全性を提供している。

4.2. モジュール別機能分析

XLSCOUT.aiは、知財業務の各フェーズに特化した AI 搭載モジュールを統合的に提供することで、エンドツーエンドのワークフローを支援する。

- アイデア創出・R&D 段階:
 - **IDEACUE**: 生成 AI を活用して革新的なアイデアを提案する「アイデア・プレイグラウンド」と、そのアイデアの強度を評価する「アイデア・ダッシュボード」から構成される。イノベーションの最上流である発想段階を加速させる²¹。
 - **TECHSCAPER** 1 億 5000 万件以上の特許文献から技術トレンドを発見し、イノベーションの中心となっている企業や研究分野を特定する。市場と技術の俯瞰を可能にする²¹。
- 先行技術調査・有効性評価段階:
 - **NOVELTY CHECKER** AI と機械学習を用いて先行技術調査を行うプラットフォーム。わずか 5 分で調査レポートを提供し、ParaBERT ベースの文脈解析と強化学習によって、ユーザーのフィードバックを反映しながら検索結果の精度を向上させる²¹。
 - **INVALIDATOR+ / LLM** : 特許番号を入力するだけで、特許・非特許文献の両方から無効化資料を迅速に調査するツール。無効化戦略の策定を大幅に効率化する²¹。
- 特許出願書類作成段階:
 - **DRAFTING LLM**: 高品質な特許請求の範囲、要約、明細書全体のドラフトを数分で生成する。ユーザー独自の文体に適応する機能を持ち、作成時間を最大 50% 削減する²¹。
- 権利侵害・収益化段階:

- **ClaimChart LLM** : 大規模言語モデル (LLM) を用いて、権利侵害者の上位候補とその類似製品を特定し、高品質なクレームチャート (EoU チャート) を数分で自動生成する。権利行使やライセンス交渉の準備を劇的に加速させる ²¹。
- **PATDIGGER LLM**: 企業の特許ポートフォリオと市場の製品を照合し、潜在的なライセンサーや新たなビジネス機会を発見する。休眠特許の収益化を支援する ²¹。
- **戦略的インテリジェンス・管理段階:**
 - **COMPANY EXPLORER**: 競合他社の IP ポートフォリオを自動で収集・比較し、戦略的な意思決定を支援する ²¹。
 - **SDG & GXTI**: 特許文献を SDGs (持続可能な開発目標) や GX (グリーン・トランスフォーメーション) といった現代的な経営課題に関連付けてマッピングする特殊モジュール。企業の ESG 戦略と知財戦略の連携を可能にする ²¹。

以下の表は、XLSCOUT.ai の主要なモジュールとその能力をまとめたものである。この表は、同プラットフォームが単一の機能に特化したポイントソリューションではなく、アイデアの種から戦略的な資産活用まで、イノベーションの全プロセスをカバーする統合的な「オペレーティングシステム」であることを視覚的に示している。

モジュール名	主要機能	主要 AI 技術	対象ユーザー／IP ライフサイクル段階
IDEACUE	革新的なアイデアの生成と評価	生成 AI/LLM	R&D 部門、新規事業開発者／アイデア創出
NOVELTY CHECKER	高速・高精度な先行技術調査	機械学習 (ParaBERT), 強化学習	発明者、知財担当者、弁理士／出願前調査
DRAFTING LLM	特許明細書の高品質なドラフト自動作成	生成 AI/LLM	弁理士、知財担当者／出願書類作成
INVALIDATOR+ LLM	特許無効資料の迅速な調査	LLM, 文脈解析	弁理士、訴訟担当者／権利有効性評価、訴訟対応

ClaimChart LLM	侵害証拠となるクレームチャートの自動生成	LLM, 生成 AI	ライセンス担当者、訴訟担当弁護士／権利行使、収益化
PATDIGGER LLM	特許ポートフォリオからのライセンス機会発見	LLM, ParaRANK アルゴリズム	ライセンス・事業開発部門／収益化、資産活用
COMPANY EXPLORER	競合他社の IP ポートフォリオ分析	データマイニング, AI	経営企画、知財戦略担当者／競合分析、戦略策定
SDG / GXTI	特許と ESG（環境・社会・ガバナンス）課題のマッピング	AI による分類・マッピング	経営層、サステナビリティ部門／ESG 戦略、技術評価

5. 戦略分析：日本市場のエコシステムと競合ランドスケープ

XLSCOUT.aiの日本市場における展開は、単一のチャンネルに依存しない、多層的かつ緻密な戦略に基づいている。これは、日本市場の特性と参入障壁を深く理解した上でのアプローチであり、同社の長期的なコミットメントを示している。

5.1. 多層的な市場参入戦略

XLSCOUT.aiは、以下の 3 つの異なるチャンネルを組み合わせることで、市場への浸透を最大化し、多様な顧客層にアプローチしている。

- **直接展開（XLSCOUT XLPAT G.K.）**：東京・千代田区に日本法人を設立している²⁵。これは、日本市場への本格的な参入と長期的な事業展開への強い意志を示すものである。大手企業との直接的なエンタープライズ契約や、日本市場に特化した製品開発・サポート体制の構築を担う拠点として機能する。
- **販売代理店チャネル（テクノエージェント株式会社）**：日本国内で実績のあるテクノロジーベンダーであるテクノエージェント社を販売代理店として活用している¹⁸。これにより、XLSCOUT.ai は自社のリソースを大手顧客対応に集中させつつ、テクノエージェント社の広範な販売網を通じて、より幅広い中堅・中小企業層へもアプローチすることが可能になる。同社が日本国内の問い合わせ窓口となっていることは、主要な販売チャネルとしての役割を明確に示している。
- **戦略的サービスパートナー（TT Consultants）**：高度な専門性を持つ知財コンサルティングファームである TT Consultants 社との提携は、XLSCOUT.ai のブランド価値を飛躍的に高める戦略である。TT Consultants 社は、XLSCOUT のプラットフォームを駆使して、特許ランドスケープ分析や侵害調査といった高付加価値サービスを提供する²⁸。知財・情報フェアでの共同出展や、デロイト トーマツ コンサルティングと共同で開催したセミナー³⁰などは、単なるソフトウェア販売ではなく、専門家による「ソリューション提供」という形で市場にアプローチする、思想的リーダーシップの確立を目的としている。

この3層構造の戦略は、直接販売による大手顧客の獲得、代理店による市場カバレッジの拡大、そしてコンサルティングパートナーによる高付加価値エコシステムの構築を同時に実現する、非常に高度な市場攻略モデルである。

5.2. フェアにおける競合インテリジェンス分析

2025 年の知財・情報フェアは、AI を活用した IP プラットフォーム間の競争が激化する最前線であった。XLSCOUT.ai のポジショニングを理解するためには、主要な競合他社との比較が不可欠である。

- **AI Samurai**：トヨタテクニカルディベロップメント株式会社（TTDC）の強力なバックアップを受ける同社は、XLSCOUT.ai と同様にエンドツーエンドのプラットフォームを提供するが、その機能は特に日本のユーザー、とりわけ製造業の R&D プロセスに深く根差している⁹。拒絶理由通知への応答支援や、発明提案書からの書類作成といった機能は、日本の知財実務のボトルネックを直接的に解消することを目的としており、国内企業のワークフローへの深い統合が最大の強みである³¹。
- **Patentfield**：「特許を読むから『見る』へ」というコンセプトを掲げ、優れたデータ可視化と分析機能で市場に浸透している⁷。新機能「AI サマリー」やオプション機能「Patentfield AIR」は、専門家でなくとも特許情報の核心を直感的に理解できるようにす

ることを目指しており、ユーザーインターフェースとアクセシビリティに強みを持つ⁸。一方で、競合他社から特許権侵害訴訟を提起されており、これが市場での評価に影響を与える可能性がある³³。

- **Elevate (Sagacious Research K.K.)**：グローバルな IP サービスプロバイダーである Elevate 社も、日本法人（Sagacious Research K.K.）を通じて出展していた。「PatGPT.ai」という AI ツールを駆使しつつも、そのビジネスモデルは専門家によるコンサルティングサービスが主体である³⁴。ポートフォリオの収益化戦略や無効資料調査など、高度な専門知識を要する業務を、AI を活用した専門家チームが提供する。これは、TT Consultants 社と XLSCOUT.ai の関係性に類似した、サービス主導型のアプローチである。

以下の比較表は、これら主要プレイヤーの能力を IP ライフサイクルの各段階で整理したものである。このマトリクスは、XLSCOUT.ai の際立った特徴、すなわちライフサイクルの「すべて」の段階を単一の統合プラットフォームでカバーする圧倒的な包括性を浮き彫りにする。競合が特定の領域（AI Samurai は日本の実務プロセス、Patentfield は分析と UI）に強みを持つ一方で、XLSCOUT.ai は最も広範な機能を提供するソリューションとして位置づけられる。

機能／ライフ サイクル段階	XLSCOUT.ai	AI Samurai	Patentfield	Elevate (PatGPT.ai)
アイデア創 出・戦略	包括的なツール群 (IDEACUE, TECHSCAPER) で体系的に支援	IdeaBox 機能 でアイデアの 壁打ちと整理 を支援	強力な分析機 能で技術動向 やホワイトス ペースを可視 化	専門家による 技術スカウテ ィングや市場 性分析サービ ス
先行技術調査	5 分でレポート生成。強化 学習で精度向上 (NOVELTY CHECKER)	検索・評価機 能を統合。 ABCD の 4 段 階評価を提供	AI による類似 検索と分類予 測が強み	QPIP 認定サー チャーによる 専門的な無 効・FTO 調査 サービス
特許出願書類 作成	高品質なドラ フトを完全自 動生成 (DRAFTING	発明提案書か らの書類作 成、対話型で	主な機能では ないが、分析 結果を出願戦	サービスとし ては提供する が、プラット フォームの主

	LLM)	の作成支援	略に活用	機能ではない
中間処理支援	主な機能ではない	拒絶理由通知への応答支援 AI が中核機能の一つ	主な機能ではない	グローバルな出願・権利化プロセス管理サービス
権利侵害・収益化	侵害・ライセンス候補発見からクレームチャート生成まで自動化	クリアランス調査機能を提供	主な機能ではないが、競合分析に活用可能	AI によるポートフォリオマイニングと侵害分析サービスが強み
データ可視化・分析	各モジュールにダッシュボード機能。 SDG/GX 連携も特徴	クレームチャート出力など、評価結果の可視化に重点	ビッグデータの可視化と分析がプラットフォームの中核的強み	ダッシュボード (PatFlixé) による専門家監修の分析を提供

この比較から導き出されるのは、日本の IP-Tech 市場が、異なる哲学を持つソリューションへと分化しつつあるという事実である。AI Samurai は「国内実務への深い適合」、Patentfield は「情報の民主化」、Elevate は「専門家によるサービス」を志向している。これに対し、XLSCOUT.ai の「エージェント AI」とエンドツーエンドのプラットフォーム戦略は、最も洗練された顧客層が最終的に求めるのは、個別のツールやサービスではなく、強力で統合された半自律的な「システム」であるという、最も野心的な技術的賭けに他ならない。

6. 実践的洞察と戦略的提言

本分析から得られた知見は、知財業界の様々なステークホルダーにとって、具体的かつ実践的な示唆を与えるものである。

6.1. 導入検討企業（事業会社の知財部・特許事務所）へ

- **提言:** XLSCOUT.aiを評価する際には、個々のツールの集合体としてではなく、知財ライフサイクル全体を管理するための統合された「オペレーティングシステム」として捉えるべきである。その真の価値は、R&D、出願、そして収益化戦略といった、これまで分断されがちだった部門間のデータのサイロを破壊する可能性にある。
- **実践的洞察:** 「エージェント AI」がもたらす能力を最大限に引き出すには、既存の業務プロセスの見直しが不可欠である。導入を検討する企業は、まず特定の複雑なワークフロー（例えば、FTO 調査やライセンス目的のポートフォリオマイニング）に焦点を当てたパイロットプロジェクトを実施することが推奨される。その際、TT Consultants 社のようなパートナーと連携することで²⁹、導入を円滑に進め、価値を最大化できるだろう。このプラットフォームは、既存タスクの漸進的な改善ではなく、抜本的な効率向上と業務変革を求める組織に最も適している。

6.2. 競合他社および市場観測者へ

- **提言:** 市場の関心は「AI がこのタスクを実行できるか？」から「AI がこのワークフローを自律的に管理できるか？」へとシフトし始めている。特定の機能に特化したポイントソリューションを提供している競合他社は、XLSCOUT.aiのような包括的なプラットフォームによって市場での存在価値が低下するリスクに直面しており、明確な統合戦略を策定する必要がある。
- **実践的洞察:** XLSCOUT.aiが「エージェント AI」という概念を打ち出したことで、競争のレベルは一段引き上げられた。競合他社は、単に新たな生成 AI 機能を追加するだけでは不十分であり、知財業務の自動化の未来について、自らのビジョンを明確に語る必要がある。今後の主要な競争領域は、複数の AI モジュールが如何にインテリジェントに連携し、人間の介在を減らしながら、複雑で多段階の課題を解決できるかを実証することになるだろう。

6.3. 総括：IP-Tech の未来

2025 年の知財・情報フェアにおける XLSCOUT.aiの出展は、同社の明確な意思表示であった。彼らは、「エージェント AI」という技術的に野心的なビジョンを通じて競合との差別化に成功し、同時に多層的なパートナーシップ戦略によって日本市場への深い理解を示した。

結論として、XLSCOUT.ai の長期的な成功は、この先進的な技術ビジョンを、日本の企業にとって明確かつ定量化可能なビジネス成果へと転換できるかにかかっている。「思考し、行動する AI」が、もはや未来のコンセプトではなく、現代における戦略的優位性そのものであることを証明することが、同社に課せられた挑戦であり、またとない機会でもある。この挑戦の成否は、日本の知財業界全体のデジタルトランスフォーメーションの進展を占う試金石となるだろう。

引用文献

1. 過去最大の 152 社出展「第 34 回 2025 知財・情報フェア&コンファレンス」9 月 10 日、東京ビッグサイトで開幕 - PR TIMES, 9 月 21, 2025 にアクセス、
<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000001963.000022608.html>
2. 2025 知財・情報フェア&コンファレンスに出展します - アイ・ピー・ファイン株式会社, 9 月 21, 2025 にアクセス、
<https://ipfine.jp/other/2025-%E7%9F%A5%E8%B2%A1%E3%83%BB%E6%83%85%E5%A0%B1%E3%83%95%E3%82%A7%E3%82%A2%E3%82%B3%E3%83%B3%E3%83%95%E3%82%A1%E3%83%AC%E3%83%B3%E3%82%B9%E3%81%AB%E5%87%BA%E5%B1%95%E3%81%97%E3%81%BE/>
3. 2025 知財・情報フェア&コンファレンス 徹底調査レポート, 9 月 21, 2025 にアクセス、
<https://yorozuipsc.com/uploads/1/3/2/5/132566344/f6dd341e3cff15206ac3.pdf>
4. 2025 知財・情報フェア&コンファレンス |, 9 月 21, 2025 にアクセス、
<https://pifc.jp/2025/>
5. English top | 2025 知財・情報フェア&コンファレンス, 9 月 21, 2025 にアクセス、
<https://pifc.jp/2025/eng/>
6. 2025 知財・情報フェア&コンファレンス | イベント情報 | 東芝デジタルソリューションズ, 9 月 21, 2025 にアクセス、
<https://www.global.toshiba/jp/company/digitalsolution/event/2025/0910-0912.html>
7. 「2025 知財・情報フェア&コンファレンス」出展のお知らせ | Patentfield, 9 月 21, 2025 にアクセス、
<https://patentfield.com/news/294>
8. Patentfield 「2025 知財・情報フェア&コンファレンス」出展のお知らせ - PR TIMES, 9 月 21, 2025 にアクセス、
<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000057.000025380.html>
9. (株)AI Samurai は、トヨタテクニカルディベロップメント(株)とコラボし「知財×AI」の最前線を発信 2025 知財・情報フェア&コンファレンスに共同出展いたします! - PR TIMES, 9 月 21, 2025 にアクセス、
<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000273.000021559.html>
10. 知財情報フェア 2025 で感じたこと | AI の熱狂と IP ランドスケープの静寂 - note, 9 月 21, 2025 にアクセス、
<https://note.com/tshioya/n/n693af7673e97>
11. XLSCOUT: Integrated Innovation & Patent Monetization Platform, 9 月 21, 2025 にアクセス、
<https://xlscout.ai/>

12. Events - XLSCOUT, 9 月 21, 2025 にアクセス、 <https://xlscout.ai/events/>
13. 知財・情報フェア&コンファレンス, 9 月 21, 2025 にアクセス、
https://www.expo-form.com/united2025/usr_list.php?exh=6
14. 出展者プレゼンテーション 知財・情報フェア&コンファレンス 2025, 9 月 21, 2025 にアクセス、 https://pifc.jp/2025/wp-content/uploads/2025/08/pifc2025presen_v3.pdf
15. [2502.00289] Agentic AI: Autonomy, Accountability, and the Algorithmic Society - arXiv, 9 月 21, 2025 にアクセス、 <https://arxiv.org/abs/2502.00289>
16. Agentic AI Needs a Systems Theory - arXiv, 9 月 21, 2025 にアクセス、
<https://arxiv.org/html/2503.00237v1>
17. Generative to Agentic AI: Survey, Conceptualization, and Challenges - arXiv, 9 月 21, 2025 にアクセス、 <https://arxiv.org/html/2504.18875v1>
18. XLSCOUT 説明可能な AI を活用した統合イノベーションプラットフォーム | 技術・製品紹介, 9 月 21, 2025 にアクセス、
<https://www.technoagents.co.jp/product/tool-02.html>
19. AI-Powered Modules - XLSCOUT, 9 月 21, 2025 にアクセス、
<https://xlscout.ai/ai-powered-modules/>
20. Pioneering the IP Revolution: XLSCOUT's Role in Unleashing Generative AI's Potential, 9 月 21, 2025 にアクセス、 <https://xlscout.ai/pioneering-the-ip-revolution-xlscouts-role-in-unleashing-generative-ais-potential/>
21. XLSCOUT 説明可能な AI を活用した統合イノベーション ..., 9 月 21, 2025 にアクセス、 <https://www.technoagents.co.jp/product/tool-02-func.html>
22. AI Reinventing Patent Search - XLSCOUT, 9 月 21, 2025 にアクセス、
<https://xlscout.ai/ai-reinventing-patent-search/>
23. Overcoming Common Hurdles in Patent Drafting with XLSCOUT's Drafting LLM, 9 月 21, 2025 にアクセス、 <https://xlscout.ai/overcoming-common-hurdles-in-patent-drafting-with-xlscouts-drafting-llm/>
24. AI Patent Portfolio Analysis with PatDigger LLM - XLSCOUT, 9 月 21, 2025 にアクセス、 <https://xlscout.ai/patdigger-llm/>
25. About XLSCOUT, 9 月 21, 2025 にアクセス、 <https://xlscout.ai/about-xlscout/>
26. 特許(IP)調査・特許分析、知的財産利活用、商品開発など御社のビジネスをサポート | 株式会社テクノ・エージェンツ, 9 月 21, 2025 にアクセス、
<https://www.technoagents.co.jp/>
27. 製品・技術・サービス紹介 | 特許・知的財産関連ツール、機械・装置・材料, 9 月 21, 2025 にアクセス、 <https://www.technoagents.co.jp/product/>
28. TT コンサルタントによる日本における専門家の侵害検出 - TT Consultants, 9 月 21, 2025 にアクセス、 <https://ttconsultants.com/patent-infringement-search-japan/>
29. 日本における特許風景分析サービス - TT コンサルタンツ - TT Consultants, 9 月 21, 2025 にアクセス、 <https://ttconsultants.com/patent-landscape-analysis-service-japan/>
30. [デロイト トーマツ x TT Consultants] 生成 AI 活用による知財・技術部門のデジタ

ルトランスフォーメーションの可能性, 9 月 21, 2025 にアクセス、

<https://tohatsu.smartseminar.jp/public/seminar/view/44369>

31. AISAMURAI の新機能・機能追加と 2025 知財・情報 フェア&カンファレンスの出展内容、評判・評価 - よろず知財戦略コンサルティング, 9 月 21, 2025 にアクセス、

<https://yorozuipsc.com/uploads/1/3/2/5/132566344/b3748d434c44bab53de1.pdf>

32. 発明の創出から特許出願・権利化迄一貫通貫で支援する AISamurai, 9 月 21, 2025 にアクセス、 <https://yorozuipsc.com/blog/ai-samurai3763732>

33. Patentfield の AI サマリー機能などの新機能と 2025 知財・情報フェア出展について, 9 月 21, 2025 にアクセス、

<https://yorozuipsc.com/uploads/1/3/2/5/132566344/1f90538ea2ec99bb06cb.pdf>

34. September 10-12 | 2025 Patent Information Fair & Conference (PIFC ...), 9 月 21, 2025 にアクセス、 <https://elevate.law/events/2025-pifc/>